

ボランティア情報紙 ら・ぼ・ら

☆「らぼら」とは、ラボ(研究所)とボラ(ボランティア)をつなげた造語です。

平成30年 4月号

発行 社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会

編集 あやせボランティアセンター

綾瀬市深谷中4-7-10 保健福祉プラザ

電話 70-3210 FAX 79-1812

E-mail: ayase-vc@ayase-shakyo.or.jp

<明社もみじの会>

ボランティアをさせていただくことによって、相手が喜んでくれれば…。

また、その姿を見た自分の心も癒されるといった相乗効果があることを教えていただき活動させていただいております。特に「アフリカに毛布をおくる運動」はここ10年ほど続けさせていただいております。

これは不要になった毛布を集め、寒暖の差の多いアフリカへ送り日々の生活に困窮している人の生活一助となればという思いからさせていただいております。毛布の収集については社協の協力をいただき市民の皆さんからいただいた毛布にメッセージをつけて送らせていただいております。受け取ったアフリカの方の喜ぶ姿を想像しながら!!



<綾瀬国際交流の会>

綾瀬国際交流の会は外国籍の人たちに日本語の指導をしています。現在東南アジアとスリランカの人が多く、平仮名は学習を重ねていくうちに読めてきますが、漢字圏でないこれらの人達は漢字を覚えるのが大変です。研修生の方は日本語検定試験の受験を目標に学んでいます。

以前に、ベトナムの研修生がこちらで学び帰国して日本語の学校を開設しています。

また、生活に必要なゴミの捨て方、災害時のこと等も指導しています。このボランティア活動に関心のある方は見学にいらっしやいませんか。

<輪と和の会日本語教室>

1992年にインドシナ難民が、定住に必要となる日本語学習支援のために設立した教室です。現在の学習者は、定住者の子供たちの結婚相手・配偶者が日本人・市内企業勤務者、小学生などが来ています。国・年齢・日本語力ゼロから多少話せる人達が、一緒に日本語と生活習慣を学んでいます。「漢字」は、一番苦勞する日本語ですが、「話す・書く・聞き分ける」と同時に少しずつ勉強しています。

帰国した実習生の中には、日本語学校設立、日本語教師、日本企業と仕事をしている人達もいて、インターネットを通して国内外の学習者と、日本語の指導・相談・近況などを日本語で会話するなど、彼らの生活・成長・活躍を知ることが楽しみです。



☆ボランティアセンターからのお知らせ☆

1 ボランティアセンターでは、年間を通して毛布の受け取りをしています。
毛布は、新品でなくても洗濯済みのもので十分です。ご家庭で不要にな
った毛布がありましたら、ボランティアセンターにご連絡ください。



2 施設ボランティア募集しています！！

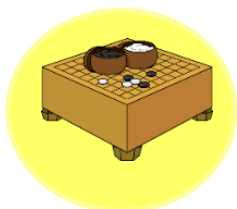
- ・高齢者施設の手芸等の指導ボランティア
- ・活動日時 月～土(ご都合の良い日にご協力下さい)
- ・活動内容 高齢者施設では、編み物や折り紙を教えてください方を募集しています。
- ・お問合せ あやせボランティアセンター 0467-70-3210



- ・高齢者施設で歌、踊り、劇等の慰問ボランティア
- ・活動日時 月～土(ご都合の良い日にご協力ください)
- ・活動内容 高齢者施設で歌、踊り、劇等を披露して下さる方を募集しています。
- ・お問合せ あやせボランティアセンター 0467-70-3210



3 ボランティアサロン参加者募集



なんでもボランティアサロン

ボランティア同志の交流をもちませんか！
ボランティアに興味のある方もご参加ください



どこでも興味のあるコーナーに参加できます！

★脳トレコーナー

間違い探し、漢字、計算で脳をトレーニングしま
しょう！

★雑巾縫い・ボックス作成コーナー

雑巾を縫い、デコレーションした空き箱に入れ
て福祉施設に寄付します！

★談話コーナー

お茶を飲みながら交流できます！

★囲碁・将棋・百人一首・トランプコーナー

囲碁や将棋など、お好きなもので楽しめます！

日 時 : 平成30年5月16日(水) 14時から16時まで
: 平成30年6月20日(水) 14時から16時まで
場 所 : 綾瀬市保健福祉プラザ
参加費 : 無料

14時から16時まで開催していますので、その間であれば参加は自由です。

お問合せ先 あやせボランティアセンター 0467-70-3210